

承継新聞

大分県事業承継新聞

6月15日
(火曜日)

発行所:大分県商工会連合会
事業承継・引継ぎ支援センター内
〒870-0026
大分市金池町3-1-64
大分県中小企業会館5F
Tel 097-585-5010
Fax 097-585-5011
https://oita-shoukei.org

事業承継・引継ぎ支援センターとしてスタート

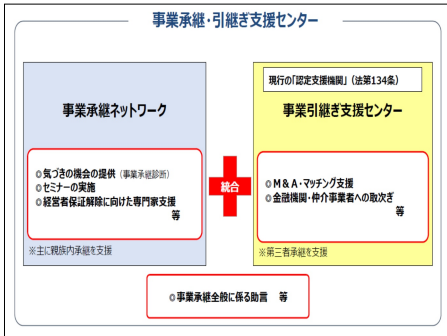
全国一律に同じ組織体制

前号でもお知らせしたとおり、4月1日から「大分県事業承継・引継ぎ支援センター」として、従来の親族内承継支援部門と第三者支援部門が統合(国の予算が一本化)されました。

産業競争力強化法では第三者承継を支援するものと定義されていますが、この法律が改正され、親族内承継支援が法律の中に盛り込まれ、事業承継に関するあらゆる相談に対応する組織として再スタートを切りました。

円滑な事業承継を推進するために国のバックアップのもと、県がリーダーシップをとり、地域の商工会・商工会議所、金融機関、士業等のネットワークを図っています。

支援事業の内容は一部変更されています。



ていますが、事業承継を考えている皆さんにとっては、大きな変更はありませんので、お気軽にご相談ください。

まずは、支援機関や当方のエリアアコディーネーターが事業承継診断を対面ですべていただき、課題を確認してその後の支援に繋げていく仕組みです。

お聞きする診断表の主な内容です。

- 1 会社の10年後の将来像について語り合える後継者候補がいいますか?
- 2 後継者本人に対して、会社を託す意思があることを明確に伝えましたか?
- 3 親族内や役員・従業員の中で候補者候補にしたい人材はいいますか?
- 4 事業を売却や譲渡などによって引継ぐ相手候補はありますか?
- 5 事業の売却や譲渡などについて、相続する専門家はいますか? 実際に相談を行っていますか?
- 6 他に事業承継に関して気になること(経営者保証、廃業検討等)はありますか? など、12問にお答えいただく様式です。

事業の詳細については、当センターのホームページに詳しく記載していますので、是非閲覧してみてください。

https://oita-shoukei.org

直接お問い合わせのエリアアコディーネーターのご紹介

工藤 龍雄 (左のコラム欄に写真掲載)

豊後大野市、竹田市、日田市、玖珠町、九重町、旧下毛郡を担当します。商工会OBです。大野町から通っています! よろしくお願います。

堤 泰秀

大分市、由布市、臼杵市、津久見市、佐伯市を担当します。



大分県庁のO

エリアCO現場から

工藤 龍雄



4月1日からエリアアコディーネーターとして勤務しております工藤です。昨年までのブロックアコディーネーターからエリアアコディーネーターに名称が変わりました。仕事のうちもちよびり変更。従来の親族内承継だけでなく、第三者承継、廃業検討時

三三情報

令和3年度の主な事業計画です。
☆事業承継協会の開催 令和年度は大分市、日田市で開催しました。井藤王や桐澤正専門家をアドバイザーに頂いた個別相談会。今年度も別府市を始め各地で開催予定。
☆エリアアコディーネーターによる相談会 県内の商工会・商工会議所に4半期ごとに相談日を設け、1日常駐して、身近な課題の対応方法を一緒に相談します。



5年間お世話になりました。大分県事業承継支援センターの時代から年間、統括責任者として活躍いただいた山田俊弘さんが、6月末をもって退職されます。お疲れさまでした。

岩崎 美紀



別府市、日出町、杵築市、国東市、姫島村、豊後高田市、宇佐市、中津市(合併前の中津市)を担当します。

ちやきちやきの江戸っ子です。縁あって、大分県に参りました。お気軽にお声掛けください。

HPも刷新

新センター発足にあたり、HPもリニューアルしました。センタースタッフの紹介では、所属のエリアアコディーネーターやサブマネージャー等の担当や経歴も記載しています。閲覧記録上では一番ヒット数が多いのが事業承継事例です。昨

年、発刊した事業承継事例集からの12企業はもちろん、今後も支援した企業のご了解を得た事例を定期的に掲載予定です。



承継事例紹介

明治から続く旅館業を守り、地域の名物料理も手掛ける
玖珠町森 高田屋&金太郎 清藤 誠さん

(写真右から2人目)



風情のある小さな城下町として近年脚光を浴びている玖珠町森地区。日本のアンデルセンといわれた久留島武彦氏や三島公園が有名な地区でもあります。この地区で明治、大正、昭和、平成、令和の時代を『高田屋旅館』として観光客やビジネス客を中心におもてなしをして来ましたが、平成9

年12月には、古民家をリノベーションしてお食事処「金太郎」をオープンし、調理師免許を持つ長男の誠さんも帰郷してお店を手伝うことになりました。趣のあるたがずまいとお店の看板料理のかぐや姫セット(団子汁ととり天セット)やとりオムライスセット



た、料理を堪能しましたと声を掛けられることがエネルギーになりました。と将来を見据えての抱負を語ってくれました。地域の歴史の街の中に新しい食を追及して、森地区の活性化の拠点となる高田屋旅館と金太郎のこれからがますます期待されます。

玖珠町森9224
0973-7211003

最近の困った身近な事例を紹介します。
92歳のAさんは40年以上前に離婚、一人息子さんがいるのですが、離婚後40年間親子の関係が崩れ、『父親の財産はいらない。相続放棄をする』と主張してしました。相続放棄をしていたことでAさんのご

兄弟が相続人となることが判明。実際には、Aさんの姪であるBさんが身の回りの一切のお世話をしていました。ところが、Aさんが、預金のみ(借入はゼロ)を残して今年5月に他界。

明。Aさんを介護をしていた姪は、相続することができませんでした。Aさんの生前のお気持ちを考えると、お元氣なうちに自分の意思を明確にした公正証書遺言書を作成しておけばよかったのですが、認知症を発症して公正証書遺言書を作成することができない残念な事例でした。

なんとと言っても事業承継は早めの対応が肝心です。後になって悔やまぬように、事業承継に関する疑問や問題点がありましたら、大分県事業承継・引継ぎ支援センターにお気軽にご相談下さい。

事業承継ネットワーク会議

オール大分で事業承継支援の情報の共有と支援の推進をするために開催する「事業承継ネットワーク会議」。



令和2年度事業承継診断の分析結果、第三者承継の成約状況（令和2年度22件の成約）、令和3年度の事業計画をセンター担当者から報告。

分析結果、第三者承継の成約状況（令和2年度22件の成約）、令和3年度の事業計画をセンター担当者から報告。

【承継診断内容の抜粋】
① 事業承継診断実績 2413件（4年間累計で1万7106件）の実施。分析できた2136件のうち、後継者もなく当センターに相談の必要があるとされた企業は978社（46%）にも上ることが判明しました。

事業承継Q&A
Q 無税で株式の贈与ができるという話を聞きました。
A 平成30年4月に始まった制度です。この制度の申告期間は令和5年3月までとなっております。

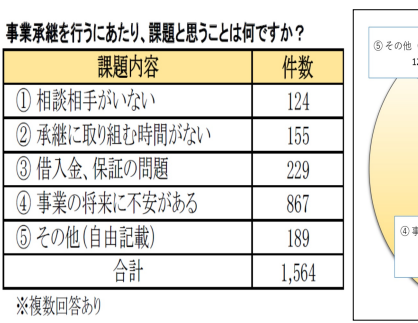
事業承継税制
うだけで飛びつくのは危険です。顧問の税理士さんとよく相談してください。
一般的な株式贈与の場合の入力要件をお知らせします。

大分市の事業承継支援策が公表されています
大分市で事業承継を計画されている事業者の皆さんに朗報です。
大分市は「令和3年度大分市中小企業者事業承継等補助金」を新設しました。

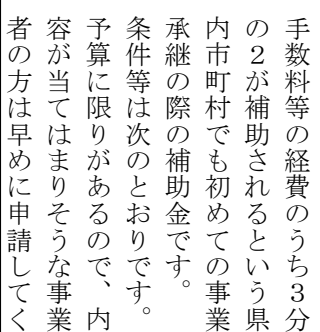
大分市で事業承継を計画されている事業者の皆さんに朗報です。
大分市は「令和3年度大分市中小企業者事業承継等補助金」を新設しました。
この補助金は、コンサル料、事業承継計画の作成経費、事業承継計画書の作成費、企業価値・譲渡価格の算定経費、M&A計画の作成経費、仲介経費等【補助上限額】50万円【補助率】3分の2

編集後記
組織統合されて2か月が過ぎました。いろいろな仕組みが変わって手探り状態が続いていますが、承継支援は途切れることなく支援を始めています。
今回の事業承継事例でご紹介した高田屋さん、私が最初に赴任した玖珠町での独身時代に下宿をした思い出深い旅館です。
そして、お食事処の金太郎さんの2階に宿泊し、泊まりして、こんなふうに事業承継ができたことに感慨一杯でした。
かぐや姫セットはともおいしですよ！

Table with 2 columns: 課題内容, 件数. Lists issues like '相談相手がない' (124 cases) and '事業の将来に不安がある' (867 cases).



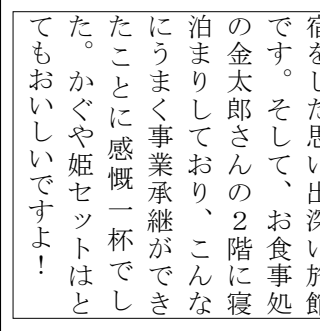
事業承継は青年部であれば後継者や経営者の立場、女性部であれば、経営者や配偶者の立場という方が大半であり、その方々を対象



が面白いから、やめられない」とか「仕事を辞めたら収入が減る」とい、う切実で後継者が察してあげられるべき事例も紹介。意見交換の



【支援機関】本センター及び大分商工会議所による支援を受けた事業者
【対象経費】初期診断経費、コンサルディング経費、企業概要書の作成経費、事業承継計画書の作成経費、企業価値・譲渡価格の算定経費、M&A計画の作成経費、仲介経費等



「中小企業経営者のための事業承継対策」
今回ご紹介する書籍は、中小機構から発刊されている事業承継のマニュアル本です。事業承継の取り組み方、支援施策の紹介、特に事業承継の税制、特に納税猶予関係や事業承継特例税制について分かりやすく解説されています。本センターにも余部があります。また中小機構のホームページからダウンロードが可能です。